

2011年6月03日



# 日本IBMの災害支援活動 ～東日本大震災への対応～





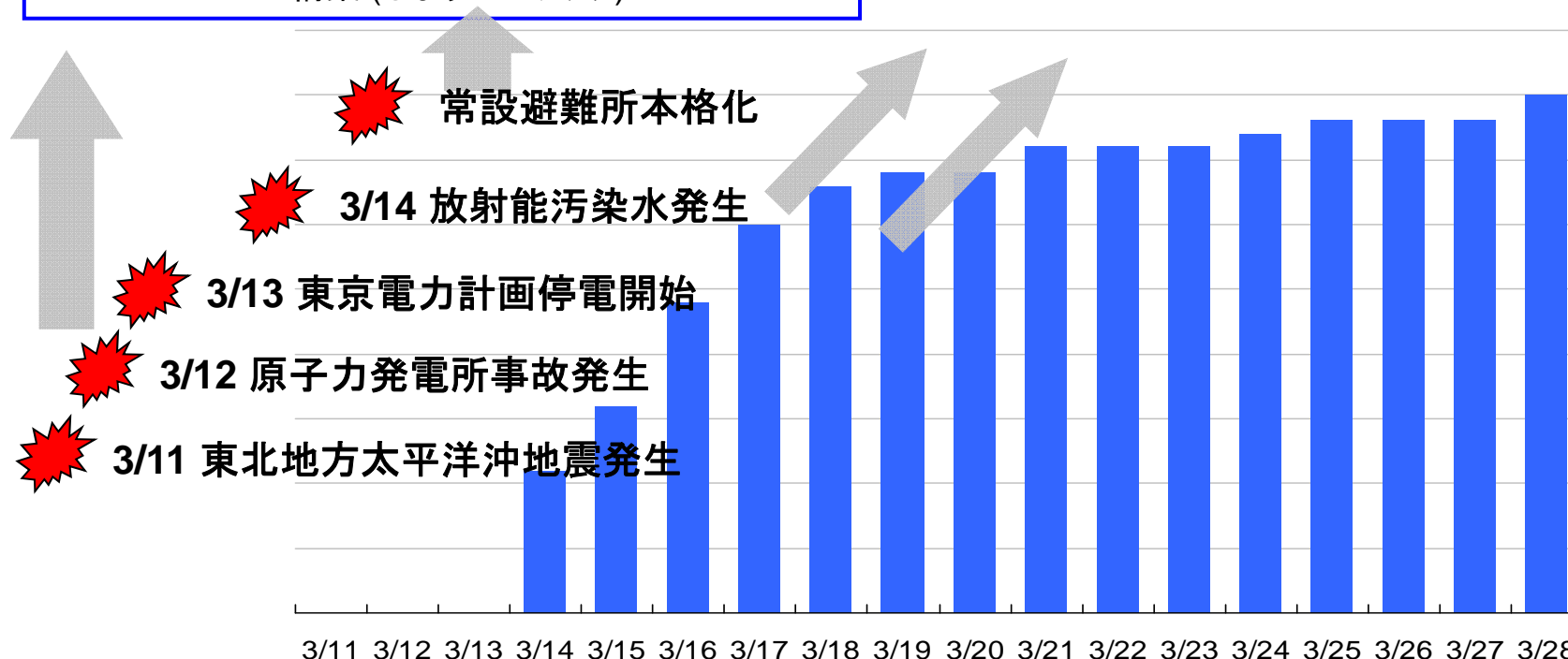
# 「東北地方太平洋沖地震」災害特別お客様ご支援プログラム

## 被災地の災害情報支援、情報共有サービス

- 活動地域や時間帯がバラバラのボランティアのため、情報基盤としてLotusLiveを利用 (Tohoku Rising)
- Twitterに出ている不足物資情報をマイニングして情報発信(ライトハウス)
- 被災者情報共有の情報サイトをクラウド上に構築(防災科学技術研究所)
- 災害時の救援情報共有パッケージ・ツールSAHANAをIBM Cloud上に構築 (ひょうごんテック)

## ライフライン情報確保の支援

- 文部科学省様(放射能情報)
- 東京都健康安全研究センター様(東京都放射線情報)
- 東京電力様(計画停電情報)
- 浦安市様(災害情報)



# 安否確認や物資支援など多くのボランティア様にご利用いただきました。

## 安否情報確認サイト

長岡アイティ事業協同組合  
〒940-0884 新潟県長岡市亀貝町468  
株式会社 BELLSOFT 内  
TEL:0258-24-7565

このサイトは、長岡アイティ事業協同組合が運営する安否情報確認サイトです。罹災したご自身やご家族の安否情報を登録することが出来ます。また、登録した安否情報を検索し被災者にメッセージを伝えることが出来ます。安否情報を登録した方は安否確認した方からのメッセージを確認することも出来ます。

ただし、緊急用のサイトですので個人情報の秘匿に関する配慮はありません。被災者の方が登録した情報を、どなたでも検索することが出来ます。ご了承のうえご利用ください。

東北地方太平洋沖地震の安否情報

被災者の方は  
ここをクリック

安否確認の方は  
ここをクリック



震災お助けクラウド【物資・サービス版】 B version  
東日本大震災の被災地で活動するNPO/自治体の皆様へ必要な物資や支援物資に早く届く情報共有メディアです。

必要とされている物資のタグをクリックしてニーズを解決しましょう！  
(必要なニーズはタグをクリックして検索してください)

ソリューションとなるタグをクリックして解決策へ依頼しましょう！  
(必要な解決策はタグをクリックして検索してください)

食料品 支援ギフト 電源 復興支援ファンド 自治体向け被災者支援システム 宿泊プラン アレルギーマッチ 衛星電話 遠隔手話通訳 放射線測定器 復興支援教育プログラム

## 震災お助けクラウド【物資・サービス版】 B version

【注意事項】被災地への物資の届出が重複する場合は特別に配慮はいたしません。

名称	食料品(被災地向け支援物資)登録センター
希望物資リスト	※食料品(被災地向け支援物資)登録センター ※被災地向け支援物資(食料品)登録センター ※被災地向け支援物資(日用品)登録センター ※被災地向け支援物資(医薬品)登録センター ※被災地向け支援物資(その他)登録センター
送付先	被災地向け支援物資登録センター(被災地向け支援物資)登録センター 〒979-2822 福島県福島市日下町五丁目10-1 電話:0244-25-1318
お問い合わせ	0244-24-5262(食料品) にお問い合わせください
コメント	なお、被災地での受け入れセンターへの送付は、後川倉庫(サポート)を通じて行う必要があります。上記要項へご送付ください。 http://www.cfu.nipponmeia.jp/innst2/shinbun.jp
タグ	食料品

## 【大槌町】

岩手県公式サイトに掲載されている「避難者名簿2011年(平成23年)3月24日/18時現在」この名簿は、岩手県公式サイトに掲載されている避難者名簿をもとに、検索しやすいようにしました。

※安否を保証するものではありません  
※各市町村ごとに検索ができます。  
※このリストには死亡者等も含まれております。  
※別の地域に避難している場合がありますので、別の地域も念のためお探ください。

検索:  (ローマ字・漢字・ひらがな・カタカナ等で検索してください)

■地域メニュー

▼大槌町 | 大槌町2 | 大槌町3 | 久慈市 | 田野畑村 | 野田村 | 宮古市 | 宮古市2 | 宮古市3 | 大槌町4 | 大槌町5 | 大槌町6 | 大槌町7 | 大槌町8 | 大槌町9 | 大槌町10 | 大槌町11 | 大槌町12 | 大槌町13 | 大槌町14 | 大槌町15 | 大槌町16 | 大槌町17 | 大槌町18 | 大槌町19 | 大槌町20 | 大槌町21 | 大槌町22 | 大槌町23 | 大槌町24 | 大槌町25 | 大槌町26 | 大槌町27 | 大槌町28 | 大槌町29 | 大槌町30 | 大槌町31 | 大槌町32 | 大槌町33 | 大槌町34 | 大槌町35 | 大槌町36 | 大槌町37 | 大槌町38 | 大槌町39 | 大槌町40 | 大槌町41 | 大槌町42 | 大槌町43 | 大槌町44 | 大槌町45 | 大槌町46 | 大槌町47 | 大槌町48 | 大槌町49 | 大槌町50 | 大槌町51 | 大槌町52 | 大槌町53 | 大槌町54 | 大槌町55 | 大槌町56 | 大槌町57 | 大槌町58 | 大槌町59 | 大槌町60 | 大槌町61 | 大槌町62 | 大槌町63 | 大槌町64 | 大槌町65 | 大槌町66 | 大槌町67 | 大槌町68 | 大槌町69 | 大槌町70 | 大槌町71 | 大槌町72 | 大槌町73 | 大槌町74 | 大槌町75 | 大槌町76 | 大槌町77 | 大槌町78 | 大槌町79 | 大槌町80 | 大槌町81 | 大槌町82 | 大槌町83 | 大槌町84 | 大槌町85 | 大槌町86 | 大槌町87 | 大槌町88 | 大槌町89 | 大槌町90 | 大槌町91 | 大槌町92 | 大槌町93 | 大槌町94 | 大槌町95 | 大槌町96 | 大槌町97 | 大槌町98 | 大槌町99 | 大槌町100

日付	市町村	名前	住所	生年/年齢	避難所	性別	備考
3月13日	大槌町	久保ミエ	須賀町1	76	小釜地区多目的集会所	女	
3月13日	大槌町	三浦ミサ	末広町1	78	小釜地区多目的集会所	女	
3月13日	大槌町	三浦壽子	大町7-	77	小釜地区多目的集会所	女	
3月13日	大槌町	三浦孝一	大町7-	53	小釜地区多目的集会所	男	
3月13日	大槌町	八幡海	小釜26	16	小釜地区多目的集会所	男	



東日本大震災・福島原発事故 避難所支援サイト -Never Give Up Japan-

このサービスは、東日本大震災・福島原発事故からの避難者情報を地方自治体・企業・中央官庁・ボランティアなどと共有するためのサービスです。避難者の場所・人数・必要物資のデータを登録することで支援する側が「見える」ようになります。現状、避難物資の届いた場所について登録されている避難者が表示されます。登録されている方で書き込みされた方、物資を持ち込まれた方はその避難者の最新の必要物資を登録して頂ければと思います。また、登録後の情報の最新化を図るためメールアドレスを登録して頂ければ、登録情報が更新されたことをメールでお知らせする機能を追加しました。

328 レポート MAP

## SAHANA（日本語化、展開支援、インフラ提供）



**SAHANA**  
サハナ | フリー(自由)・オープンソース災害時救援情報共有システム  
Free and Open Source Disaster Management System

SAHANA(サハナ)は災害時における混乱した情報を整理、集約し、被災者・グループ・行政が正しい情報を共有するためのウェブベースのシステムです。

**SAHANAの特徴**

- ▶ハイチ地震など世界各地の被災地で利用
- ▶オープンソース(MITライセンス)

**注目!** Sahana日本語化プロジェクト 協力者募集中!  
詳しくはブースにてお尋ねください。

Sahana日本語化プロジェクト/ひょうごんテック

Sunflower Out Standing - Being There i Dorra - <http://www.flickr.com/photos/11613273@N00/71116252/> Creative Commons License Attribution 2.0

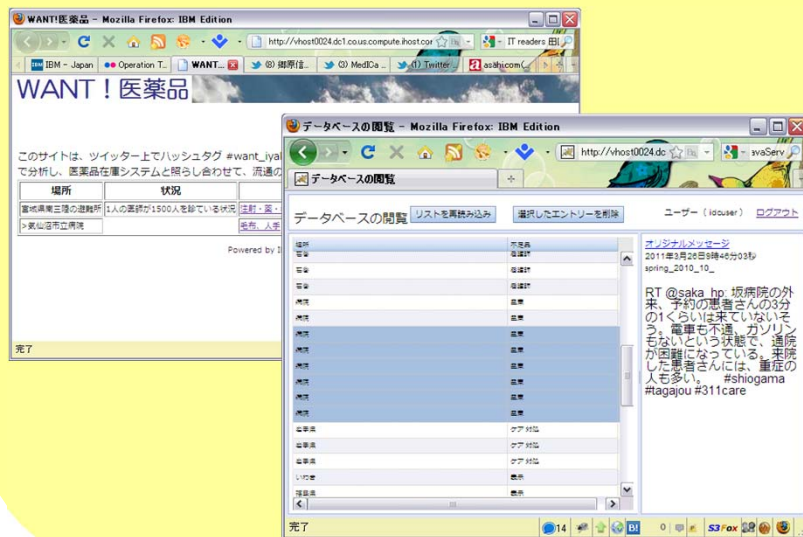
	SAHANA Foundation
種別	Open Source Web Application
実績	四川大地震、ハイチ地震、チリ津波 等
日本組織	ひょうごNPO情報通信技術支援ネットワーク(ひょうごんテック) <a href="http://tcc117.org/hyogontech/about">http://tcc117.org/hyogontech/about</a>
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 応急復旧期対応システム</li> <li>• ボランティア活動者の登録・配置・作業管理</li> <li>• ボランティア活動者による被災状況の登録と共有</li> <li>• 支援物資の要求・供給の管理と共有</li> <li>• 避難所の情報管理・共有</li> <li>• 安否情報の検索と登録</li> <li>• 医療施設による要求とリソースの管理と共有</li> <li>• 地理情報との連携による道路・建物などの被災状況の登録と共有</li> <li>• 建造物の初期安全性アセスメント</li> <li>• ボランティア活動者どうし/行政側担当者のコミュニケーション</li> </ul>

## 岩手県における展開状況

被災者等状況	展開・支援方針
	状況のサマリー
<p>沿岸部避難所(12市町村): 272 箇所25,278 名 (うち在避難所9,838人、在宅通 所15,440人)</p> <p>内陸部の避難所(22市町村) 54 箇所2,001 名(うち在避難所 2,001人)</p> <p>(岩手県HP、2011/5/24現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 県下避難所での物資・サービス要請把握、衛生状態把握</li> <li>■ 避難所での入力容易性を確保するためにアンドロイド端末を活用</li> <li>■ 避難所への展開は市町村・自衛隊の協力のもと実施</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 岩手県災害対策本部・陸前高田市との打ち合わせを実施</li> <li>■ 各避難所での物資・サービス要請を把握するためにアンドロイド 端末を活用した入力支援機能を追加</li> <li>■ 被災者状況や被災弱者状況の把握の為に機能なども追加</li> <li>■ 陸前高田市を第一展開市町村として5/18より市下3避難所への展 開実施、5/27から陸前高田市全域の避難所へ展開予定</li> <li>■ 来週より宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市への展開を 準備、その後順次県下への展開を行う</li> </ul>

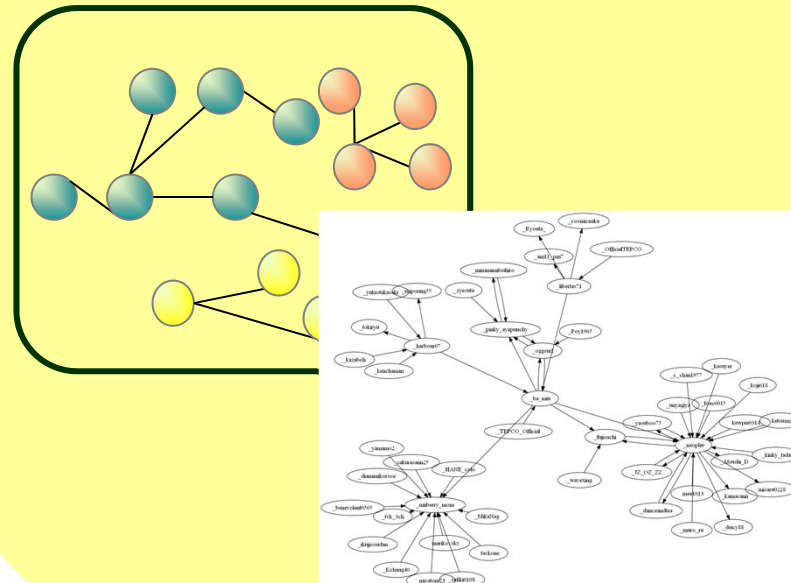
## Want! 医薬品

- ソーシャルメディアを流れる情報の中にある物資の不足を訴える表現を自然言語処理を用いて抽出
- インベントリー情報と照合し、いち早く物資を必要なところに届ける手助けをするサイトの構築や、SAHANA等の情報ポータルへの情報入力を可能とする



## 風評流布の可視化

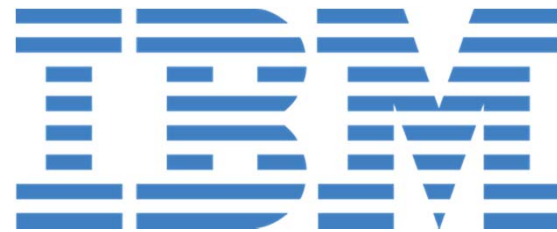
- TwitterのRTのような「口コミ」での情報の伝達により、風評が拡散する
- 風評が拡散する過程を可視化することにより、風評の拡散の防止策や風評の否定などのアクションをとることをサポートする



<p>今回の震災の際に取り組んだ事項</p>	<p>上述のとおりでございます。</p>	
<p>① 利用者から寄せられた主な意見・要望</p>	<p>オープンソースソフトウェアの有用性          組織的活動のための構造的なデータの必要性          非構造テキストデータ(Twitter、Googleなど)の有用性と裏腹なあいまいさ          インターネットの堅牢さ          メールとエクセルしか使えない          ネットワーク環境の整備（ラスト10マイル）、優先接続など          優しいユーザーインターフェース          迅速なクラウド資源の提供          クラウドデータセンター利用の期待と不安（海外データセンター、個人情報保護）</p>	
	<p>② 今後、大規模災害等が発生した際に直ちにに取り組むべき事項</p>	<p>③ 左記②等を踏まえ、今後の大規模災害等に備えて取り組むべき事項</p>
<p>事業者が独自に取り組むべき事項</p>	<p>支援開始までのスピードアップ          被災直後の情報整理と提供          通信経路の確保</p>	<p>支援内容の検討          被災対応のための情報整備          テキストマイニング技術の向上          レジリエントなネットワーク</p>
<p>事業者が共同に取り組むべき事項</p>	<p>通信デバイスと通信経路          情報連携          優先接続</p>	<p>標準化</p>
<p>利用者が取り組むべき事項</p>	<p>在宅勤務、遠隔勤務等の勤務形態          確かな情報に基づく行動</p>	<p>被災想定の見直し          セキュリティ対策の災害時対応          IT利用のリテラシー向上</p>
<p>国・自治体に取り組むべき事項</p>	<p>組織活動のためのデータ提供          緊急的な規制解除など</p>	<p>情報連携のプラットフォーム整備          (地域、自治体、警察、消防、自衛隊 他)</p>

\* どこが取り組むべき、ということについてはあくまでも仮定の上での想定です。





## ありがとうございました

IBM, IBMロゴ、ibm.comは世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corp. の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、[www.ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。

当資料をコピー等で複製することは、日本アイ・ビー・エム株式会社および執筆者の承認なしではできません。